

北海道ギャンブル等依存症対策推進計画骨子案（国基本計画との対比表）

国基本計画	道計画への登載案	道推進計画骨子案
第一章 ギャンブル等依存症対策の基本的考え方等 I ギャンブル等依存症問題の現状 II ギャンブル等依存症対策の基本理念等 III ギャンブル等依存症対策推進計画の基本的事項（計画期間、推進体制） IV ギャンブル等依存症対策の推進に向けた施策（啓発週間の実施、都道府県計画の策定）	— I の 4 — II の 1 □ I の 3、IV の 2 □ IV の 4 — I の 1、III の 1	第 I 章 計画の策定にあたって 1 計画策定の趣旨 2 計画の位置付け 3 計画の期間 4 北海道の現状と課題
第二章 取り組むべき具体的施策（※基本法上、国及び地方公共団体等の責務） I 関係事業者の取組（基本法15条関係） 1 広告宣伝の在り方 2 アクセス制限・施設内の取組 3 相談・治療につなげる取組 ※公営競技、ぱちんこ業界は民間団体等に支援 4 依存症対策の体制整備 II 相談・治療・回復支援（基本法16～19条関係） 1 相談支援（相談拠点の早期整備等） 2 治療支援（治療拠点の早期整備等） 3 民間団体支援（自助グループ等の活動支援） 4 社会復帰支援 III 予防教育・普及啓発（基本法14条関係） ○ シンポジウム等を通じた正しい知識や相談窓口等の普及啓発 ○ 産業保健総合支援センターを活用した職場における普及啓発の推進 IV 依存症対策の基盤整備（基本法20・21条関係） ○ 連携協力体制の構築 ・各地域における連携協力体制の構築 ○ 人材の確保 ・医師臨床研修の見直し、保健師等の養成 V 調査研究（基本法22条関係） ○ 治療プログラムの確立及び普及 VI 実態調査（基本法23条関係：政府の責務） ○ 多重債務、貧困、虐待、自殺、犯罪等のギャンブル等依存症問題の実態把握 ○ ギャンブル等の消費行動の実態調査 ○ 相談データの分析による事態把握 ○ 依存症が児童虐待に及ぼす影響調査 VII 多重債務問題等への取組	□ II の 2 □ III の 2、III の 4 □ III の 3、III の 4 □ III の 1、III の 4 □ IV の 2 — IV の 1、IV の 3 □ IV の 3 — III の 2、IV の 1	第 II 章 計画の基本的な考え方 1 基本理念 2 国、地方公共団体、関係事業者、道民等の責務 3 基本方針 4 重点目標 第 III 章 施策体系 1 発症予防（一次予防） 2 進行予防（二次予防） 3 再発予防（三次予防） 4 基盤整備 5 施策体系図 第 IV 章 推進体制等 1 関連施策との有機的な連携 2 推進体制 3 調査研究・実態調査 4 計画の見直し 資料編 ○ ギャンブル等依存症による影響 ○ 用語の解説 ○ 道ギャンブル等依存症対策推進計画の策定経過 ○ “ ” 会議設置要綱 ○ ギャンブル等依存症対策基本法 ○ ギャンブル等依存症 実態把握調査結果